

## 国際政策セミナー「雇用と賃金を考える―労働市場と EBPM（証拠に基づく政策形成）―」のご案内

格差や貧困が各国で問題となる中で、我が国でも、その対策の一つとして、最低賃金の上げが注目されています。

国立国会図書館と東京大学大学院経済学研究科附属政策評価研究教育センターは、米国の著名な労働経済学者であるデイヴィッド・ニューマーク氏をお招きして、最低賃金の雇用や所得、そして広範な分野への影響をテーマとする国際政策セミナーを開催します。

日本の専門家を交えたパネルディスカッションでは、「証拠に基づく政策形成（EBPM）」の観点を含めて、労働市場や労働政策の今後について議論します。

みなさまのご参加をお待ちしております。

日時：令和元年 11 月 15 日（金） 14 時～17 時

会場：国立国会図書館 東京本館新館講堂（東京都千代田区永田町 1-10-1）

<https://www.ndl.go.jp/jp/event/events/ips2019.html>

### 連絡先

国立国会図書館 調査及び立法考査局

調査企画課 連携協力室（担当：竹澤、安藤、春原）

メールアドレス：ml-ipseminar@ndl.go.jp